

P r e s s R e l e a s e

2025年2月10日

埼玉県立大学次期学長予定者の選考について

(記者発表先: 県政記者クラブ・越谷記者クラブ)

埼玉県立大学では、星文彦(ほし ふみひこ)現学長(69歳)の任期が、2025年3月31日で満了することから、埼玉県立大学学長選考会議において、次期学長予定者の選考を進めてまいりました。

同選考会議は、次期学長予定者として、下記のとおり林裕栄(はやし ひろえ)副学長兼保健医療福祉学部長を選考しましたのでお知らせします。

記

1 次期学長予定者

- (1) 氏 名 : 林 裕栄(はやし ひろえ)
- (2) 年 齢 : 63 歳
- (3) 現 職 : 埼玉県立大学 副学長兼保健医療福祉学部長
- (4) 最終学歴 : 日本赤十字看護大学大学院看護学研究科
看護学専攻 博士後期課程修了
- (5) 学位・資格 : 博士(看護学)、看護師、保健師
- (6) 略 歴 : 1984年 4月 埼玉県 保健所勤務
1989年 4月 埼玉県立衛生短期大学 看護学科助手
1996年 4月 埼玉県立衛生短期大学 看護学科講師
1999年 4月 埼玉県立大学短期大学部 看護学科講師
2005年 4月 埼玉県立大学保健医療福祉学部 看護学科講師
2011年 4月 埼玉県立大学保健医療福祉学部 看護学科准教授
2014年10月 埼玉県立大学保健医療福祉学部 看護学科教授
2017年 4月 埼玉県立大学 学生支援センター長
2023年 4月 現職



2 任 期

2025年4月1日から2029年3月31日までの4年間

※公立大学法人埼玉県立大学定款の定めにより、当法人理事長より任命されます。

【参考】

学長選考会議による選考経過及び選考理由

(1) 選考経過

| 年月日 | 決定事項等 |
|-------------|--|
| 2024年6月18日 | 第1回学長選考会議 ・議長の選出及び議長職務代理者の指名 ・学長選考の開始の決定 ・学長選考基準の決定 |
| 2024年10月31日 | 学長候補者の推薦締切 |
| 2024年11月19日 | 第2回学長選考会議 ・学長候補者の確認及び審査 |
| 2024年12月24日 | 第3回学長選考会議 ・学長候補者に対する面接 ・次期学長予定者の決定 ・理事長への選考結果の報告 |

(2) 選考理由

林裕栄氏は、本学の前身でもある県立衛生短期大学時代より、長年にわたり本学看護学科の教員として教育・研究に携わり、多くの後進の育成に尽力してきた。教員になる前に県内の保健所にて保健師として勤務していた経験もあることから、国の施策や取組の方向性、地域・組織特性を踏まえた看護教育に取り組み、多くの看護師や保健師を輩出するとともに、大学院においては高度な実践家の育成、研究指導に携わってきた。

大学、大学院における長年の指導歴に加え、職能団体の委員としても積極的に活動を行い、埼玉県看護協会会長表彰を受賞するなど、看護業界への貢献も大きい。

2017年度からは学生支援センター長として、6年間にわたり、学生の福利厚生、就職・進学など学生生活全般を支援してきた。在任中はコロナ禍という前例のない状況でもあったが、学生が安心安全に学生生活を送ることができるよう、教職員と適切な連携を図りつつ、学生支援に尽力してきたことは特筆すべき実績である。

2023年度からは、副学長兼保健医療福祉学部長として、教授会を主宰し、ダイバーシティ、研究倫理、入試等の多くの分野においてリーダーシップを発揮してきた。解決すべき課題について細やかに情報収集、調整を行い、公平、冷静沈着に対応する態度は、周囲の人間に安心感と納得感を与え、学内教職員だけでなく、学生や保護者も含む学内外から厚い人望を得ている。

本学のこれまでの歩みを生かしつつ、社会の変化に的確に対応しながら組織運営を行うことはもとより、自己改善を継続的に推進していく柔軟な思考力と責任感を有するものであると認められることから、林氏を次期学長として任命すべき者に選考した。

【お問い合わせ】

| | | | |
|------|--------------|--------|------------------|
| 担 当 | 企画・情報担当 | 担当者名 | 高柳 |
| 電話番号 | 048-973-4715 | E-Mail | kikaku@spu.ac.jp |

【法人・大学概要】

名 称：公立大学法人埼玉県立大学
所 在 地：埼玉県越谷市三野宮820
役 員：理事長 田中 滋 ・ 学長 星 文彦
学 生 数：学部 1665人、研究科 108人(2024年5月1日現在)
概 要：埼玉県が設置する唯一の公立大学で「保健医療福祉に関する教育・研究の中核と
なって地域社会に貢献」をミッションとする。1999年に開学、2009年に大学院を設置
し、翌2010年には公立大学法人化を行った。
複数の専門職が協働してケアを行うための実践的な能力を養う「専門職連携教育(I
PE)」を全国に先駆けて実施している。